

シー・エス C・S みやいけ

E-mail:info@miyaike-e.ed.jp



令和2年度の新学期を迎えて ～ 宮池小学校運営協議会長 杉本 貞三 ～

今年は、今まで誰も経験したことのない異例の新学期を迎えました。特に、新1年生のとまどいや不安は計り知れないものがあります。皆様と共に温かい気持ちで接したいと思います。

宮小の学校運営協議会も2年目を迎え、文部科学省が提唱する「学校を中心とした地域のコミュニティづくり（コミュニティスクール活動）」を目指して、子どもたちへの支援はもとより、宮池小学校区内の課題を探りながら、できることから少しずつ地域の方々の協力を得て、歩を前に進めていきたいと思っています。本年度、取り組みたい課題として、①不登校問題、②気軽に相談できる窓口の設置、③子どもの食育支援（子ども食堂）、④学校と関係専門機関との「つなぎ役」を掲げました。それぞれの具体的な事項は、その都度お知らせいたしますので、お時間の許す範囲で皆様のご協力をお願いいたします。

今年度の取組が持続的につながり、健やかな子どもたちの生活環境が充実していくことを願っています。

地域とともに ～ 宮池小学校長 村上 信彦 ～

6月1日、3か月ぶりに学校が再開しました。令和2年度の本当のスタートです。そして、本校のコミュニティスクールも2年目となり、より充実した活動が求められています。新型コロナウイルスの第2波の不安はありますが、コロナに負けず、地域とともに充実した教育活動を行っていききたいと思います。本年度もよろしく願います。

学校再開を支える応援団活動 ～ 草刈りと1年生下校サポート ～



校庭の除草作業

5月24日(日)、元気いっぱい、笑顔いっぱいに再スタートする子どもたちの顔を思い浮かべながら、宮池小応援団が除草作業をしました。

6月1日からは、1年生の下校に付き添っていただいています。

学校に子どもたちの元気な声が戻ってきたことはうれしいことです。応援団の皆さんの温かいご支援に、心から感謝申し上げます。



下校サポート

「宮池小応援団」募集！ぜひ、応援団の一員になってください

冒頭の杉本会長のお話にありましたように、本年度、宮池小学校運営協議会は、半田市教育委員会の助成をいただきながら、不登校や貧困問題、子育てに対する負担感を抱える親など、個別の支援を必要とするケースに地域の関係機関と連携した取組を大切にしていきたいと考えています。

地域の皆様には、ご自分の特技や経験などを、子どもたちのために役立てていただき、こうした活動にぜひお力をお貸しください。ご都合がよいときに、無理のない範囲での応援で結構ですのでよろしく願いいたします。元気いっぱい、笑顔いっぱい、優しさいっぱいの子どもたちとのふれあいは、自分を楽しくしてくれるはずです。

具体的な応援は、以下のような内容です。

- 個別の支援が必要な子や親への寄り添い
 - ・ 子育てに悩みを持つ保護者が参加する「子育ておしゃべり会」への参加
 - ・ 登校できない子、教室へ入れない子の話し相手、学習支援
 - ・ 「子ども食堂」の運営
- ※ 従来からの応援もよろしく願いします。
 - ・ 学習サポート(郷土学習・読み聞かせ・伝承遊び・ものづくりなど)
 - ・ 見守りサポート(交通立哨・校外巡視・あいさつ運動など)
 - ・ 環境整備サポート(除草・修繕・剪定など)

お問い合わせは、宮池小学校ホームページを通じて、あるいは電話やFAX等でも結構です。(TEL 0569-22-8777、FAX 0569-24-9506)

令和2年度 学校運営協議会メンバーです。よろしく願いします

- <委員> 杉本 貞三 (会長)、榊原 安宏 (副会長)、加来 正晴 (書記)、服部 裕子、澤田 葉子、久村 俊弥、鈴木 裕二、桂 優子、加藤 智子、増田 学
- <PTA> 市野 喜啓 (会長)、田中 祐佳 (母親代表)
- <社会福祉協議会> 前山 憲一 (事務局次長)
- <学校> 村上 信彦 (校長)、高津 幸男 (教頭)、梶川 高彦 (教務)、矢野 健次(校務)
- <顧問> 永田 創一 (元民生児童委員)

非常事態宣言が解除されたとはいえ、これからも警戒は続きます。年度当初の計画の大部分が変更や中止の繰り返しという苦しい3か月でしたが、子どもたちや保護者の皆様、先生方、私たち地域住民、みんながよく我慢して頑張ってきたと思います。「C・Sみやいけ」通信も、頑張って情報発信してまいります。よろしく願いします。